

超音波検査

超音波検査はエコーとも呼ばれ、超音波を用いて体内をみることができます。エコーは様々な診療科で使用されていますが、放射線技術科では主に血管の検査を行っています。特に頸動脈エコーは人間ドックのオプションや、脳ドックでも行っておりますので健診センターまでお問い合わせください。

○放射線技術科で行っている超音波検査

頸動脈エコー

頸動脈に狭窄がないか調べます。また、血管内を流れる血流の様子を観察します。人間ドックでも受けることができます。

シャントエコー

透析を受けておられる方の、シャントの様子を観察します。
(シャントとは透析をするために動脈と静脈を手術でつないだものです。)

下肢動脈エコー

下肢動脈に狭窄がないか調べます。

腎動脈エコー

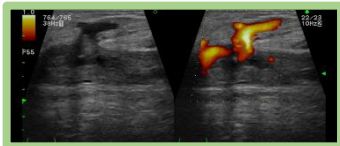
腎動脈に狭窄がないか調べます。

下肢静脈エコー

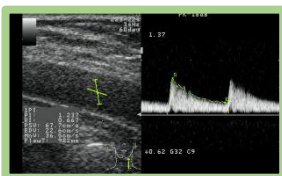
深部静脈血栓症の原因となる静脈血栓を調べます。

○前処置など

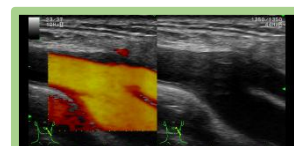
腎動脈エコーは消化管ガスの影響を避けるため検査前を絶食とさせていただくこともあります。その他の検査には前処置はありません。エコー検査ではゼリーを塗布しますので検査内容によっては肌の露出や更衣が必要となる場合があります。検査時間はおよそ 30 分程度です。



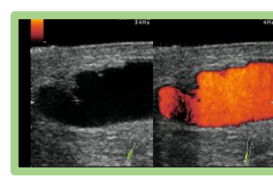
深部静脈血栓症の超音波像



血流波形計測の超音波像



プラークの超音波像



血管損傷の超音波像